

工事を実施します。(平成30年度補正予算、平成31年度執行)

生涯学習の推進

○「いつでも、どこでも、だれでも」、生涯にわたって学び続けられる学習の機会や情報の提供に努め、地域や市民団体との連携を図り、市民相互の交流や、市民が主体となった生涯学習活動ができる環境づくりを目指します。

青少年健全育成

○SNSやネットトラブル対策に関する啓発活動を行い、地域の青少年健全育成活動関係者や教職員の協力のもと、巡回活動などを実施します。

スポーツの振興

○市民一人ひとりが、生涯にわたって健康でいきいきと暮らすため、健康づくりや競技スポーツまでも、それぞれの体力に応じて、いつでも、どこでも、スポーツ活動を行うことができる環境を整備し、各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催します。

文化芸術の振興

○文化協会やガイドボランティアと

新たな活力の創出

○名古屋競馬場の弥富トレーニンングセンターへの移転に当たり、地域貢献、賑わい創出を呼び込むチャンスとして捕らえ、愛知県競馬組合に対して、防災面と賑わい面から、魅力ある施設になるよう要望していきます。

港湾地域等の整備促進

○新たなコンテナターミナルの整備や、名古屋港の魚釣り施設として鍋田ふ頭先端の整備について、事業が早期に実現されるよう、引き続き名古屋港管理組合を始めとする関係団体に要望していきます。

基本目標⑥

市民と行政が

つながり、

共につくるまち

持続的な行財政運営

○将来の財政負担を軽減し、次世代に良質な資産を引き継ぐため、平成31年度末を目途に、公共施設再配置計画および個別施設計画を策

の協働により、文化財の活用を図りながら各種事業を行うとともに、本市より輩出した多くの文化人についても情報発信を行います。

基本目標④

人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち

農業の振興

○効率的な営農に向けて、担い手への農地集積、農地の適正な管理、集約化の推進に引き続き取り組みます。
○収益性の高い農産物の生産・販売、6次産業化への取組を引き続き支援し、地元で採れた安全・安心な農産物の地産・地消を推進します。

商工業の振興

○愛知県や名古屋港管理組合などと連携し、航空宇宙産業を始め、名古屋港に関連する物流関連企業等の誘致を進めます。



第2次弥富市総合計画市民説明会(平成30年度開催)

定めます。
○平成31年度から始まる「第2次弥富市総合計画」の主要事業に位置付ける事業において、学識者などによる外部からの複合的な視点から踏まえた外部評価を行います。

市民協働の推進、コミュニティの強化

○自治会、町内会や各コミュニティ推進協議会、地域活動団体への支援に努めるとともに、地域コミュニティの機能の強化を図るため、地域の団体と行政との連携のあり方を検討します。

観光の振興

○地場産業である金魚、三ツ又池公園における芝桜を観光資源の中心として活用し、市の観光推進を図ります。



三ツ又池公園の芝桜

消費者対策

○海部地域消費生活センターを中心として、海部地域の市町村と連携を組み、消費者教育・啓発や情報提供の強化、消費生活相談体制の一層の充実に努めます。

基本目標⑤

良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち

下水道整備

○汚水適正処理構想に基づき市街化区域および人口集中地域を重点整備区域とし、効率的な公共下水道整備とコスト縮減の取組を進めます。

道路網の整備

○地域高規格道路一宮西港道路、都市計画道路名古屋第三環状線を始め、道路整備促進について、引き続き関係機関へ積極的に要望します。
○橋梁長寿命化修繕計画や舗装修繕計画などに基づき計画的に修繕を実施し、道路の適正な管理を図ります。

交通網の充実

○コミュニティバスについて、2020年度の地域公共交通網形成計画の見直しに向けて、住民の意向把握を行い、運行方法、バスの形態など、社会情勢やニーズの変化に合わせ事業内容を検討します。

平成31年度の一般会計当初予算編成に際し、市民の皆様にご多大なご心配とご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

このたびの予算編成に関しましては、市の貯金である財政調整基金が減少を続ける中、普通交付税の減少などによる歳入の減少や、大型事業が始まることに伴う歳出の増加など、今後ますます財政状況が厳しくなると予想されたことから、財政調整基金の減少を防ぐために第2次弥富市総合計画の推進に必要な事業費や、義務的経費である扶助費まで削減した予算案を提出したことにより、市議会議員の皆様から第2次弥富市総合計画との整合性を欠いている、補正ありきの予算ではないかなど多くのご指摘を受けました。

これらの指摘を受け、第2次弥富市総合計画の重点施策でもありますJR・名鉄弥富駅自由通路・橋上駅舎化事業、火葬場整備事業や、学校・保育所の修繕工事費、各扶助費などの予算を復活させた訂正案を議会に提出し、議会において審議・可決を受けたものがこのたびの当初予算であります。

今後の予算編成にあたっては、議会や市民の皆様のご意見をしっかりと拝聴するとともに、市職員との連携も密にしながら予算編成を行ってまいります。

弥富市長 安藤 正明